

## 結婚・出産後の仕事に関する意識調査(1)

### 女性の約4割半が「結婚・出産後も働きたい」 ～社会との関わりを持ち続けたい／仕事が好き～

株式会社ユーキャン(本社:東京都高田馬場)は、株式会社アイシェアと共同で男性 2,217 名、女性 1,243 名を対象に、女性の結婚・出産後の働き方及び資格取得等に関する意識や実態を明らかにすることを目的に調査を実施しました。

調査結果からは、消費税の増税などで家計に対する不安を抱えている男性が多く、「自分の収入だけでは経済的に厳しい」という理由から、結婚・出産後も妻に働いて欲しいと考えている方が6割を超えていることが明らかになりました。

女性自身は、「結婚・出産後も働きたい」と考えている方が約4割半。

そのうち、経済的な理由を挙げた割合は 4.6%と少なく、「結婚後も家庭だけでなく社会との関わりを持ち続けたいから」(25.2%)、「仕事が好きでずっと続けていきたいから」(21.0%)など、仕事をするということについて意義を見出し、前向きに取り組んでいることが理由で働きたいと考えている傾向が見られます。

そのような意識の高さからか、結婚・出産後も働きたい女性のうち、65%が結婚・出産後に働き続けるために資格取得などの準備が必要だと「思う」と答え、そのうちの7割超がすでに資格取得に向けた学習を始めていると回答。興味・あこがれを持っている資格は、「簿記」「行政書士」「マイクロソフト認定資格」など、キャリアアップに役立ち、復職の際にアピールできる資格を求める傾向にあるようです。

また、結婚・出産後も働きたい女性で資格取得に興味があるにもかかわらず学習を始められていない方も。

始めている理由としては、「時間に余裕がないから」(70.8%)が、2位の「お金に余裕がないから」(33.3%)を大きく引き離しました。

ただし、[30分ファインダー](#)で、1日のうちどれくらい自由に使える時間があるかを確認してもらったところ、7割以上(75.6%)の方に、30分以上のスキマ時間があることが明らかになりました。

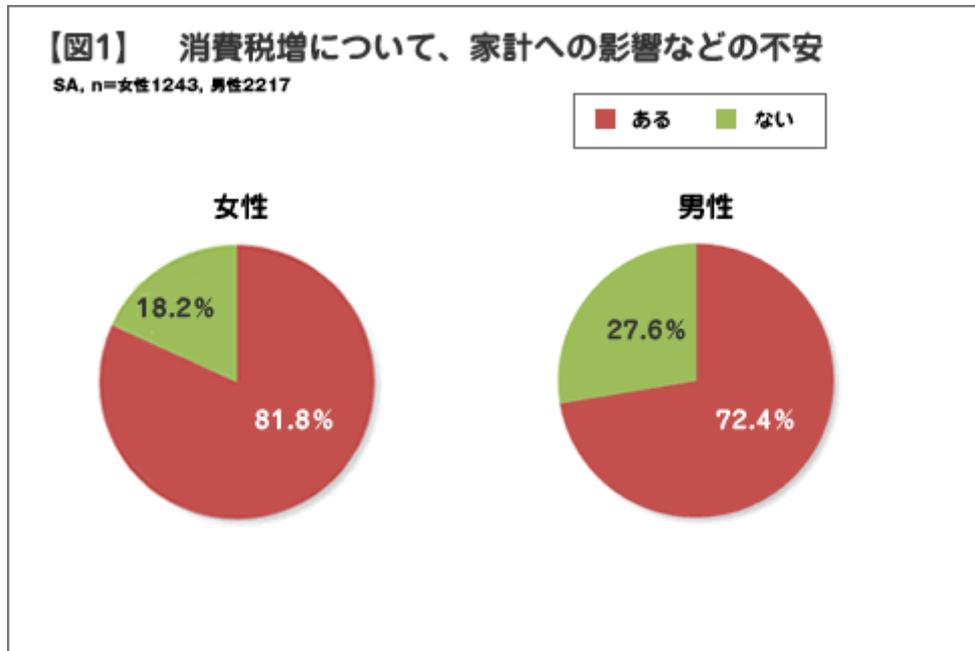
「結婚・出産後も働きたい」という方は、自分の希望を実現するために、まずはご自身の時間の使い方を見直してみたいかがでしょうか。

#### 【主な調査結果】

- 消費税増で家計への影響を心配する方が男女とも7割超
- 約6割の男性が、経済的な理由から妻に働いて欲しい
- 女性の約4割半が「結婚・出産後も働きたい」
- 結婚・出産後も働きたい女性は復職時にアピールできる資格に興味あり！
- 結婚・出産後も働きたい女性が、資格取得の学習を始められない理由は「時間がないから」
- 結婚・出産後も働きたい女性の7割超は、1日に30分以上自由に使えるスキマ時間がある！

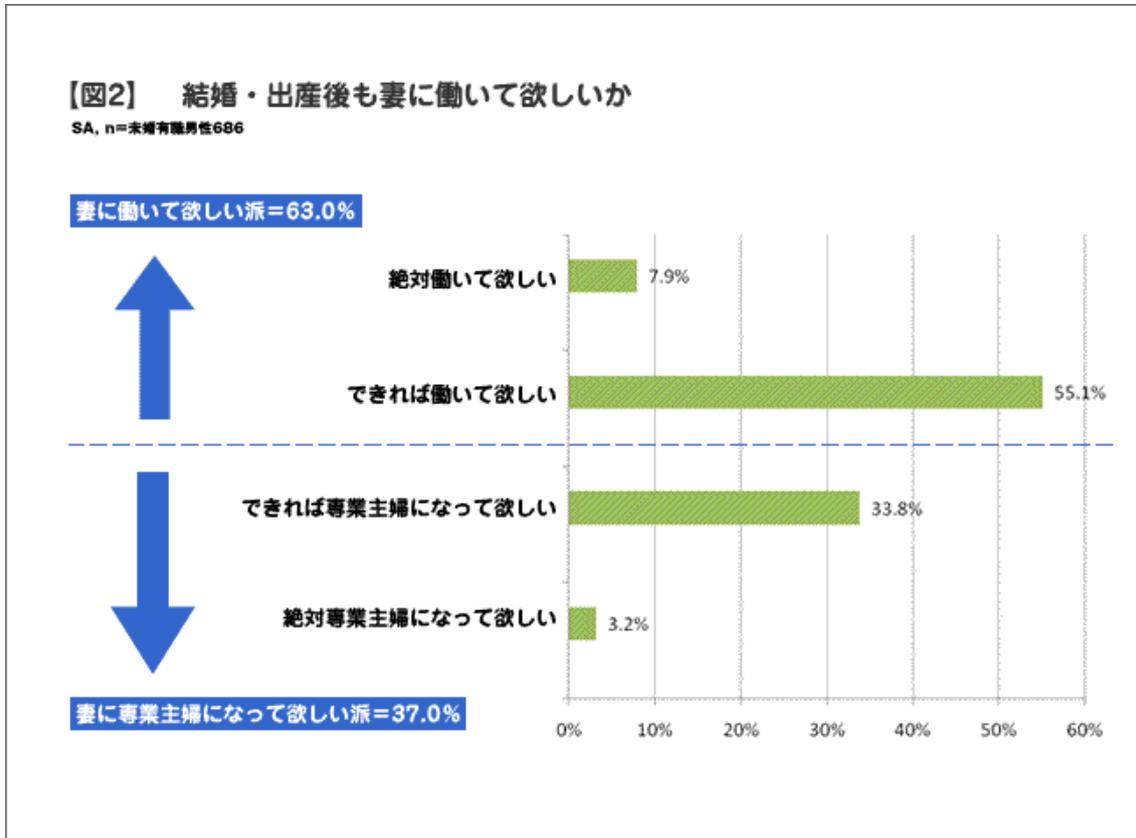
●消費税増税で家計への影響を心配する方が男女とも7割超

消費税の増税について家計への影響等不安があると回答した割合は、女性 81.8%、男性 72.4%と両者共に7割を越えました。

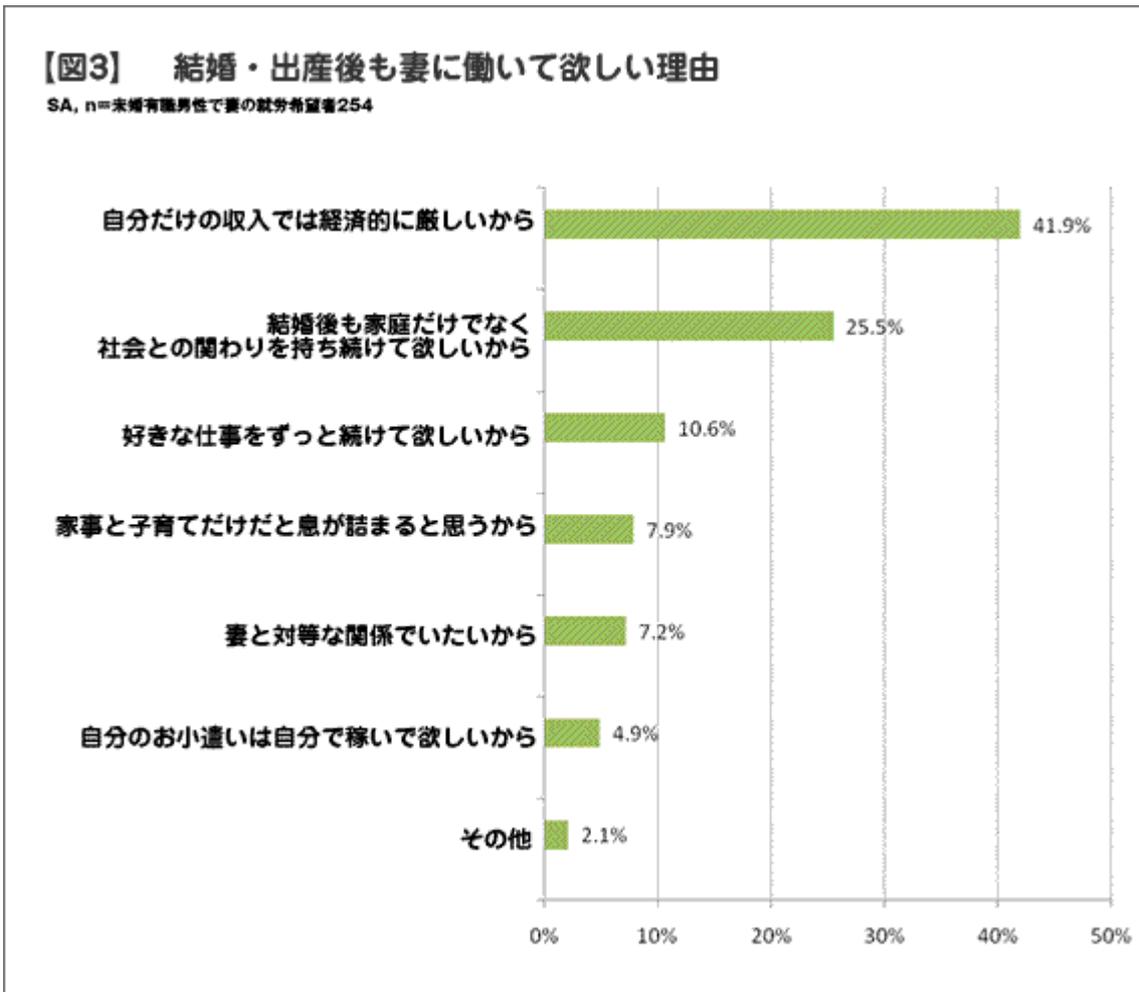


### ●約6割の男性が、経済的な理由から妻に働いて欲しい

現在未婚で働いている男性のうち、結婚・出産後、妻に「絶対働いて欲しい」「できれば働いて欲しい」と考えている妻に働いて欲しい派は6割を超え、「できれば専業主婦になって欲しい」「絶対専業主婦になって欲しい」と専業主婦になって欲しい派の37.0%を大幅に上回りました。



妻に働いて欲しい理由は、「自分だけの収入では経済的に厳しいから」が 41.9%と断トツの1位という結果になりました。

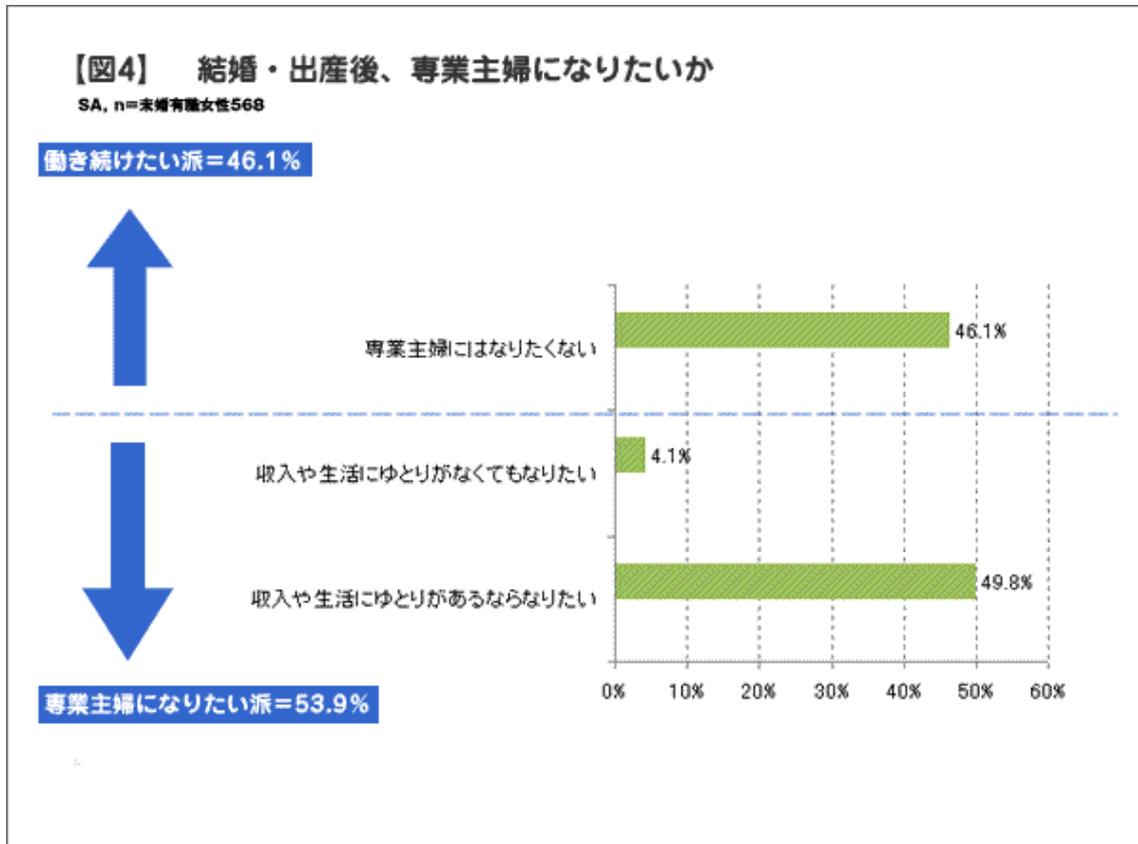


### ●女性の約4割半が「結婚・出産後も働きたい」

現在未婚で働いている女性のうち、結婚・出産した後も働きたい方は 46.1%。

「収入や生活にゆとりがなくとも専業主婦になりたい」「収入や生活にゆとりがあるなら専業主婦になりたい」という専業主婦になりたい派は 53.9%。

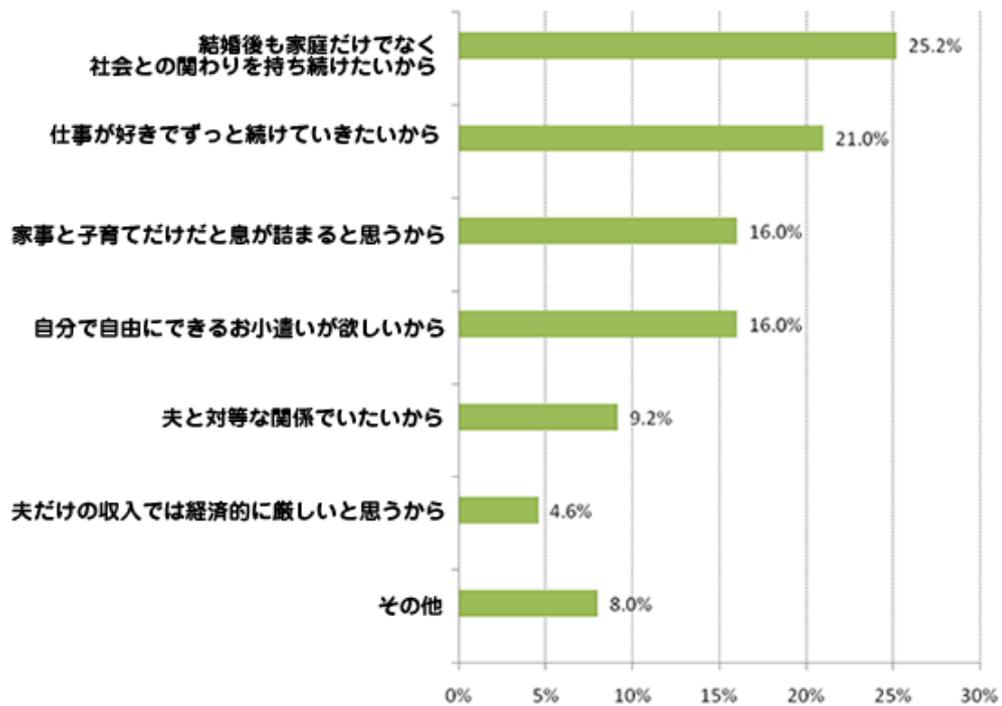
それほど大きな差はありませんでした。



結婚・出産後も働きたい理由は「結婚後も家庭だけでなく社会との関わりを持ち続けたいから」(25.2%)、「仕事が好きでずっと続けていきたいから」(21.0%)。「夫だけの収入では経済的に厳しいと思うから」という回答は4.6%と少なくなっています。

【図5】 結婚・出産後も働きたい理由

SA, n=未婚有職女性で就労希望者262



もし男性に専業主婦を希望されたら「専業主婦にならなくてすむよう説得する」(50.0%)、「この男性の結婚をやめて別の男性と結婚する」(17.6%)と半数以上が了承しないと回答。

また、専業主婦希望であるにも関わらず、男性に働くことを要望された場合は「割り切って働く」(77.1%)、「イヤイヤ働く」(7.9%)と、8割以上が承諾すると回答しており、結婚・出産後に働くことについては、前向きな傾向が見られます。

**【図6】 結婚相手と意向が異なった場合の反応**

SA, n=未婚有職女性で結婚・出産後専業主婦希望306/未婚有職女性で結婚・出産後も就労希望262

**●専業主婦希望者が相手から結婚・出産後、働いて欲しいと言われたら**

自分の希望を主張=15.0%



この男性との結婚をやめて別の男性と結婚する 7.8%

働かなくてすむよう説得する 7.2%



イヤイヤ働く 7.9%

割り切って働く 77.1%

相手の意向を尊重=85.0%

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90%

**●就労希望者で相手から結婚・出産後、専業主婦になって欲しいと言われたら**

自分の希望を主張=67.6%



この男性との結婚をやめて別の男性と結婚する 17.6%

専業主婦にならなくてすむよう説得する 50.0%



イヤイヤ専業主婦になる 8.4%

割り切って専業主婦になる 24.0%

相手の意向を尊重=32.4%

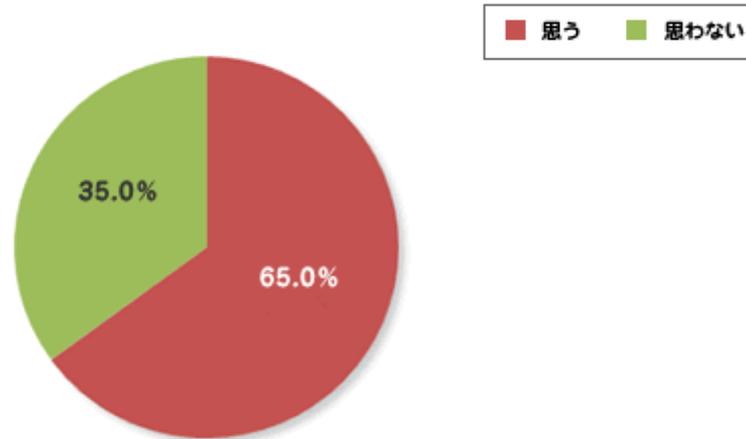
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90%

●結婚・出産後も働きたい女性は復職時にアピールできる資格に興味あり！

現在未婚で働いていて、もし夫から「専業主婦になって欲しいと」言われても了承せず、結婚・出産後も働きたいと考えている女性のうち、65.0%が「結婚・出産後に働き続けるために資格取得などの準備が必要」と考え、そのうち7割超がすでに資格取得に向けた学習を始めています。

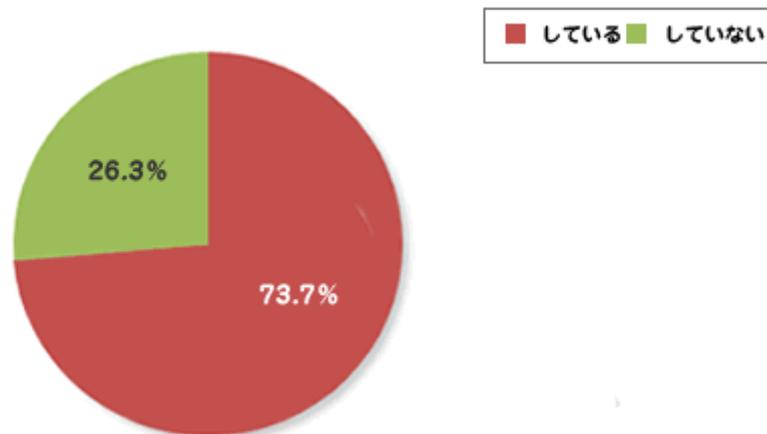
【図7】 結婚・出産後、働き続けるために資格取得等の準備が必要か

SA, n=未婚有職で結婚・出産後も就労希望かつ夫が専業主婦を希望しても了承しない女性177



【図8】 結婚・出産後、働き続けるために資格取得の学習をしているか

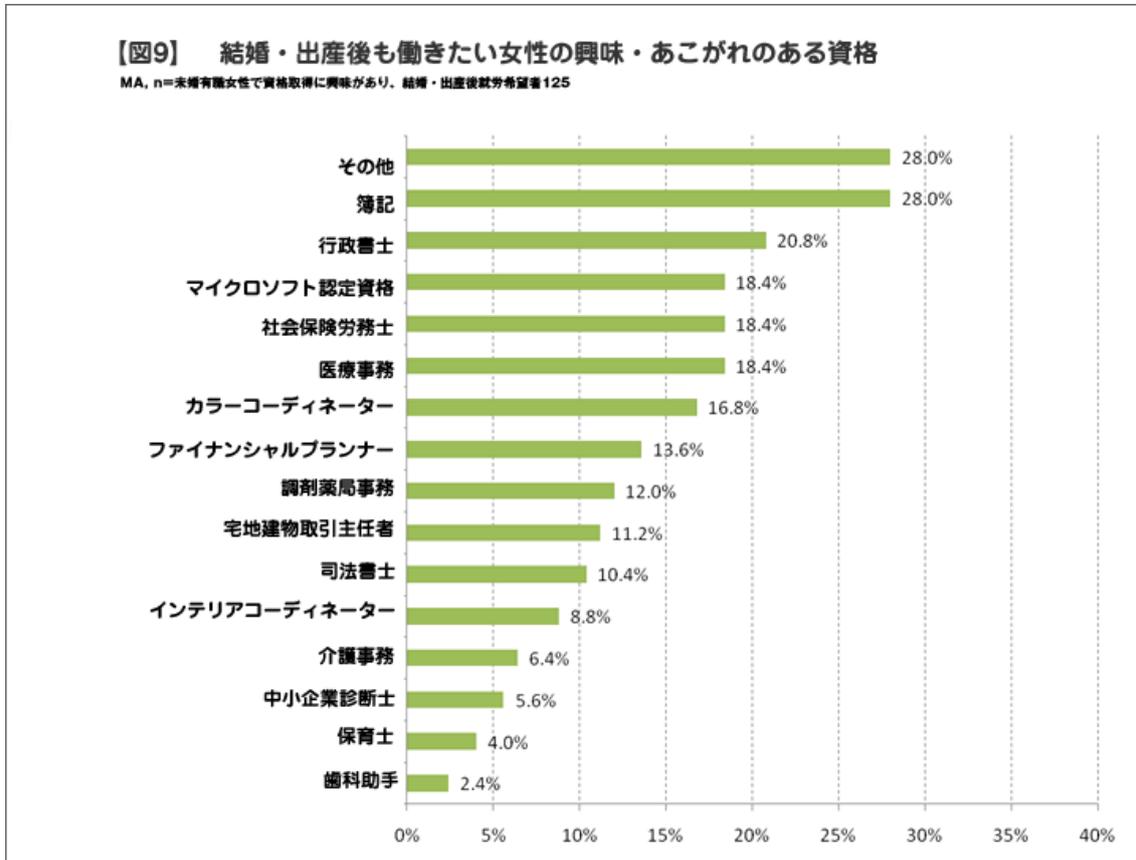
SA, n=未婚有職で結婚・出産後も就労希望かつ夫が専業主婦を希望しても了承しない女性で現在取りたい資格がある38



結婚・出産後も働きたい女性が興味・あこがれのある資格は、「簿記」「行政書士」「マイクロソフト認定資格」など、主にキャリアアップに役立ち、復職時にアピールできる資格となっています。

その他としては、[語学](#)関連、[パソコン](#)関連といった回答が目立ちました。

(参考: ユーキャンの特集「[女性オススメスキル・資格](#)」「[男女別人気講座ランキング TOP10!](#)」「[あなたにぴったり! 英語講座](#)」)

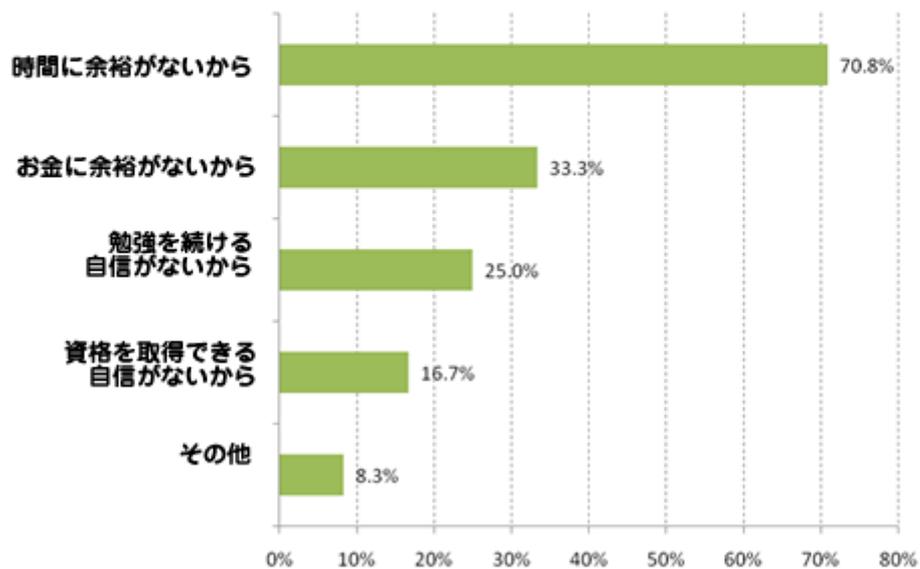


●結婚・出産後も働きたい女性が、資格取得の学習を始められない理由は「時間に余裕がないから」

結婚・出産後も働き続けたい女性が、興味・あこがれを持っている資格があるにもかかわらず学習を始められていない理由の1位は「時間に余裕がないから」(70.8%)。2位の「お金の余裕がないから」(33.3%)を大きく引き離しました。

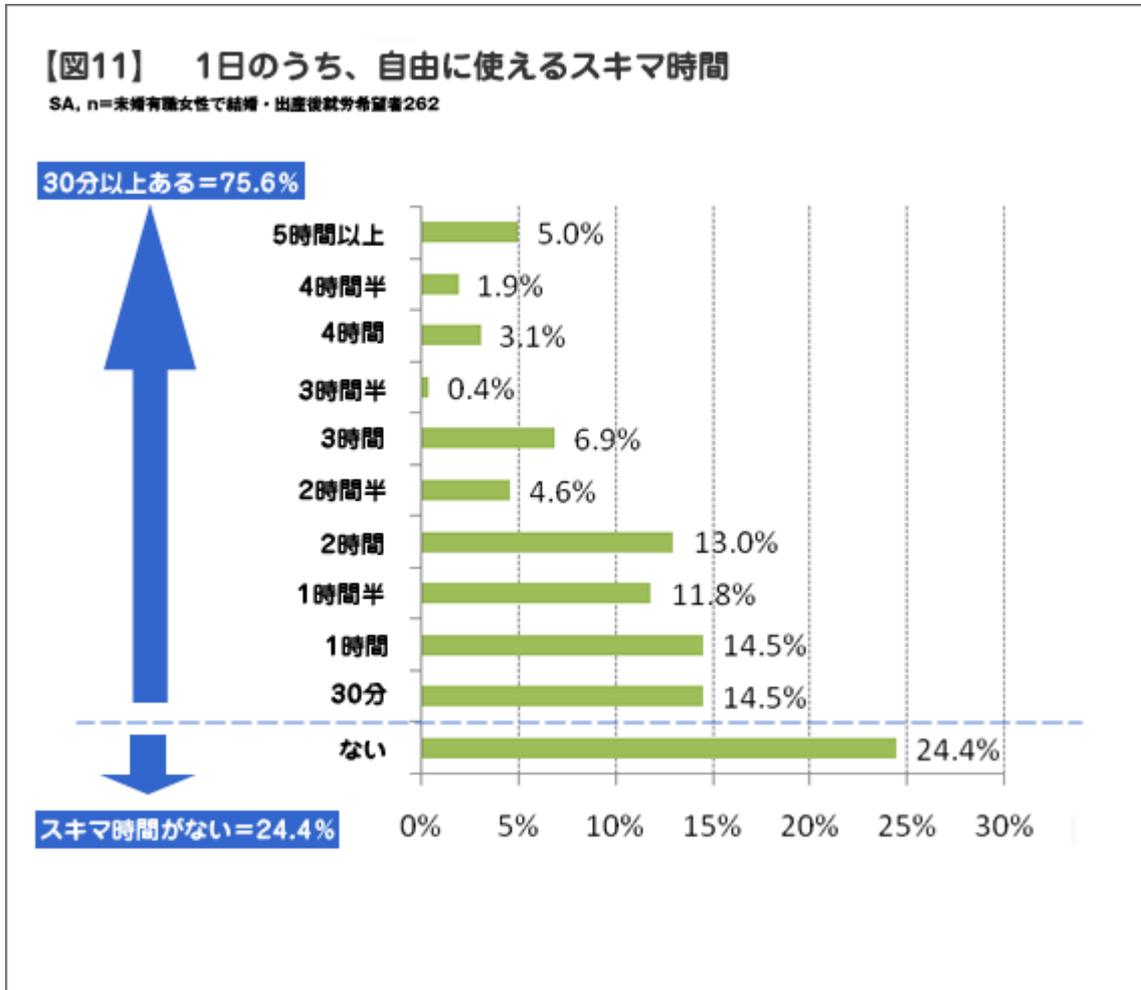
【図10】 結婚・出産後も働き続けたい女性が資格取得に興味があるのに学習を始められない理由

MA, n=未婚有職女性で資格取得意欲があるが学習をしていない結婚・出産後就労希望者24



●結婚・出産後も働きたい女性の7割超は、1日に30分以上自由に使えるスキマ時間がある！

結婚・出産後も働き続けたい女性に、30分ファインダーを実際に利用してもらい、1日のうち自由に使えるスキマ時間がどの程度あるか調査した結果、7割以上(75.6%)の方に「30分以上のスキマ時間がある」ことがわかりました。



<調査概要>

- 調査テーマ : 出産後の仕事に関する意識調査
- 調査主体 : 株式会社ユーキャン／株式会社アイシェア
- アンケート実施 : 株式会社アイシェア
- 調査方法 : インターネットによるアンケート調査
- 調査期間 : 2010年7月16日から2010年7月20日
- 調査対象 : 男性2,217名、女性1,243名

※語句の意味については以下の通り

n＝質問への回答者数

SA＝選択肢から1つを選択する回答形式

MA＝選択肢から複数の選択を可能にする回答形式